

◆自主計算で税務調査も是認かちどる
(中京・やましる・山科・下京・亀岡
など)
◆国保料滞納でも高額医療認定証を交付
させる(中京)
◆制度融資の趣旨を逸脱した対応を改め
させる(右京)
民商の豊富な実績!

京商連News

発行
京都府商工団体連合会
〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17
京都府中小企業会館5階
電話 075 (314) 7101
FAX 075 (321) 4416
http://www.kyoshoren.gr.jp/
E-mail: info@kyoshoren.gr.jp



昨年秋のオープンセミナーの様子

小企業・家族経営で地域活性化

小企業・家族経営だから
こそ商売を

馬場さんは、今回初めて『わっとshow魂(じょこん)』(業者青年の商工交流会)の実行委員となりました。出店するだけでなく、異業種の青年が話し合うステージ企画「商売を語る」にも参加します。

「自分の店は、買ってもらいたい人とその人たちが求めているものがピタッと一致している。父と母が地道に商売に取り組んでくれたので、そういうお客さんが残った」と実感しました。二代も三代も続く常連の中

青年部企画 わっとshow魂

私も出店します
毎日食べるものこそ、
本物を食べてほしい



馬場商店は京都三条会商
の蒲焼・お惣菜・佃煮を販売
を「賞味下さい。」

日時
11月10日(日)
午前10時～午後3時

会場
京都産業会館5階
コムスホール
(下京区四条烏丸西入ル
南側)

参加協力券
300円
(その場で当たる抽選券付)

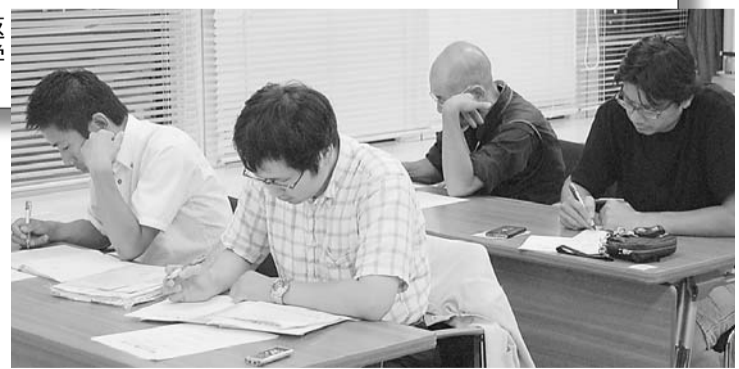
●粘土遊びなどのキッズ
コーナーもあるよ!!

には、「よその鰻は食べたことがない」という方も。100年続いた店には、100年続くおなじみさんがいます。鰻の蒲焼を何時に取りに行くと注文いただいたら、ベストの状態でお渡しします。「うちは炭火焼なので、時間と手間はかかりますが、本物(美味しい)を食べてもらいたい。非効率

でも手間ひまかけてもお客様に喜んでもらいたい!」(馬場さん)「わっとshow魂」は、そんな本物の商売をしようとする業者青年に出会える場です。当日は、老舗の後継者と開業1年余りの業者

京商連では「小企業日本一のまち・京都」をめざして活動しています。地域の隅々に多様な小企業・家族経営が存在することが、庶民の暮らしを豊かにします。この秋、中小業者の営業と社会的役割を考え発信する2つの催しについて紹介します。

自分の商売をふり返る勉強会—真剣に学んでいます



今の日本では小企業・家族経営はまるで無用であるかのように扱われ、減少に歯止めがかりません。でも、大量生産・大量消費・大量廃棄の大企業中心の社会の在り方に疑問を持ち、小企業・家族経営を見直す動きも確実に広がっています。

私たちが人間らしく生きる地域社会に小企業・家族経営は不可欠の存在だと確信しています。そこで「大企業本位のグローバル化に

小企業・家族経営は地域のインフラ

丹後民商会長 源 進一さん
身近な所に家族経営の商店、事業所や小企業が存在するだけで、その地域は元気になります。職場と住いが近いことは省エネルギー。何より地域内の人々は安心と安全な環境を手に入れることができます。このことをお互いに確認するため、ぜひ11・2秋のオープンセミナーにご参加ください。

「今、輝く小企業・家族経営」

講師
駒澤大学教授 吉田 敬一氏

日時
11月2日(土)
18:30開場、19:00開会

場所
キャンパスプラザ京都
4階第3講義室
(下京区西洞院堀小路下ル)

●参加無料

民商の魅力を広げて 大きな仲間づくりを

私の仕事は「紋屋」さん「きもの」に家紋を加工する職人です。留袖や色無地など、毎日さまざまな「きもの」に家紋を加工しています。最近、ちょっと残念な事件がありました。ある呉服屋さんが「こんな安モンやから、適当にチャチャッとやっつけて」って言ったのです。しかし、どんな商品でも、「一枚のきもの」にはそれぞれに「かけがえのないドラマ」があるのです。例えば、初孫のために年金を貯めて買った「宮参り用の祝着」だとか、結婚式を挙げられなかった人が、妻にないしよで貯め続けやっと思いで10年目の結婚記念日に贈る「花嫁衣裳」だとか。そんな人々の思いには、値段なんてどうでもいいじゃありませんか。私は、それを「安物だから」と投げ捨てるように言うことが許せませんでした。残念なことに、この呉服業界にはまだ、「きもの」の形をした「マネー」を扱っている人が大勢いますが、私は、お一人おひとりの「ドラマ」を大切に「紋屋」であり続けたいと思います。

下京民商 伊藤泰浩

京商連 11・2秋のオープンセミナー

地域で生きる

家族で作る お食事処

中京民商 岡田 昌久さん(71)

岡田昌久さんの住居街にある「とんかつ&ステーキ岡田」さんは、妻・葉満子さん(69)、娘・智子さん(40)と3人でお店を営んでいます。家族で営むお店ならではの雰囲気をお客様に提供し続けています。

味にこだわり 41年

今年41周年を迎えました。「とんかつ&ステーキ岡田」は創業当時、「商売を始めるに



は岡田は難しい場所だ」と言われながらも、夫婦2人の努力と忍耐とお客さまからの愛情と口コミのおかげで今日まで続けてこられました。看板商品は

家族の思いのこもった店でもてなし

デミグラスソースもこだわりで、牛すじと何種類かの野菜を一週

間ほどゴトゴト煮込み、手作りのブラウンルーを加えて、10日間ほど煮込んで作っておきます。副菜にも手を抜かず、ポテトサラダ、タルタルソースに使用しているマヨネーズ、サラダにかけられるッシングも手作りで、和風の赤みそのおみそ

しるも毎日おいしく作っています。祖母の代から受け継いでいる80年になるぬか床も、毎日手を入れてお漬物をつけています。店内は

あつさりとおしゃべりするおもしろい味を家族3人で毎日追求しています。できたて・看板商品のとんかつを食べに来てください。



とんかつ&ステーキ岡田

〒604-8464 京都市中京区西ノ京南円町34 ☎075-802-4839



岡田さん一家の感性が詰まった店内

ていただけるようにおいしい食事とおもてなしで、今後も努力して、末永く商売を継続していきたいです。

インターネットの声にも耳をかたむけて

41年間、岡田で商売させていただいている間に、町も様変わりしました。特にJRの円町駅ができてから、乗降する方が増えたことにより、飲食店も少しずつ増えてきました。駅から店が見えるので看板を取りつけるとそ

いますので、家庭的なお客様もいらっしゃいます。若いお客様はインターネットの飲食サイトをご覧になり、来て下さる方もいますので、寄せられるコメントも参考にすることも大切だと感じています。継続していくことは大変なことですが、日々努力をして、お客様に喜んでいただけるような店を目指したいです。

おげんごのついでに

「要介護家族を抱える世帯へのお見舞金」活動に取り組んでいます

励まして助け合いの声かけ運動

京商連共済会が取り組んでいる、要介護家族をかかえる世帯へのお見舞金は、第14回定期総会期(1991年)に、要介護家族をかかえる世帯へ

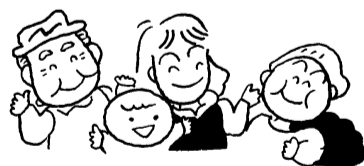
介護実態・要望アンケートにもご協力をお願いします

今年度の「要介護家族をかかえる世帯へのお見舞金」の対象は、2012年4月から2013年3月末の期間に、自宅で3ヶ月以上にわたり介護なしには日常生活に著しく支障をきたす介護の必要な家族(同居)が居ら

1世帯3000円のお見舞金をお届けします。世帯です。アンケートに

る民商会員・事務局員は介護の実態・要望もお聞かせください。

要介護見舞金は趣旨の通り、班・支部の役員を通じて申請します。申請の締め切りは10月31日(京商連事務所に必着)です。



京商連婦人部協議会 第46回総会

日時：10月27日(日) 10時30分開会 場所：中小企業会館8階 801号室

婦人部員拡大で仲間を増やして総会に参加しましょう!



今年も要介護家族をかかえ、商売・介護に必死でがんばっている会員へ

行事あない

- 10月7日(月)~11日(金) 京商連拡大週間
- 10月10日(木) 消費税増税中止!! 府民集会 (円山音楽堂)
- 10月11日(金) 全国業者婦人決起集会
- 10月15日(火) 京青協第3回理事会
- 10月16日(水) 京婦協常任理事会 第1回青年対策部会
- 10月17日(木) 第5回事務局長会議
- 10月21日(月) 第3回税対部会
- 10月23日(水) 京都市内会長・局長会議
- 10月23日(水)~26日(土) 全商連新事務局長学校
- 10月25日(金) 第5回社会保障部会
- 10月27日(日) 京婦協第46回定期総会
- 10月28日(月) 第4回常任理事会

